



2026年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年8月10日

上場会社名 株式会社オートサーバー 上場取引所 東・名
コード番号 5589 URL <https://www.autoserver.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 高田 典明
問合せ先責任者（役職名） 常務取締役管理本部長（氏名） 山本 林（TEL）03-6855-5503
半期報告書提出予定日 2026年8月10日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト・個人投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年12月期第2四半期（中間期）の業績（2026年1月1日～2026年6月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年12月期中間期	3,595	9.3	1,413	18.0	1,419	18.4	889	18.9
2025年12月期中間期	3,290	1.3	1,197	△13.1	1,198	△12.7	747	△12.3

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期中間期	122.69	116.62
2025年12月期中間期	104.51	98.57

（注）当中間期会計期間の当社の調整後中間経常利益、調整後中間純利益は以下のとおりです。

調整後中間経常利益 1,537百万円（＝中間経常利益＋のれん償却額）

調整後中間純利益 1,007百万円（＝中間純利益＋のれん償却額）

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年12月期中間期	22,833	13,482	59.0
2025年12月期	20,316	13,032	64.1

（参考）自己資本 2026年12月期中間期 13,482百万円 2025年12月期 13,032百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	0.00	—	66.00	66.00
2026年12月期	—	0.00	—	—	—
2026年12月期（予想）	—	—	—	67.00	67.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年12月期の業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第3四半期(累計)	5,068	3.8	1,864	2.6	1,870	2.5	1,178	3.0	163.10
通期	6,610	2.3	2,372	△0.5	2,380	△0.4	1,500	0.1	207.27

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期中間期	7,268,600株	2025年12月期	7,196,600株
② 期末自己株式数	2026年12月期中間期	25株	2025年12月期	25株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年12月期中間期	7,251,602株	2025年12月期中間期	7,157,046株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 中間財務諸表及び主な注記	5
(1) 中間貸借対照表	5
(2) 中間損益計算書	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間における日本経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果もあり、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、中東情勢の影響や金融資本市場の変動等には引き続き注視が必要な状況にあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社を取り巻く経営環境としては、2026年1月から2026年6月の(一社)日本自動車販売協会連合会、(一社)全国軽自動車協会連合会の発表統計による登録車及び軽自動車の新車販売台数合計は、前年同期比1.8%増の238.7万台と微増し、軽自動車を含む中古自動車登録(届出)台数は前年同期比0.7%増の337.1万台と、前年とほぼ同水準の規模で推移しました。また、当社が提携する中古車オークション会場から受領し、「ASNET」に掲載した中古車オークション出品情報台数は、前年同期比1.3%増の430.8万台となりました。

中古車流通台数は新車販売台数、中古自動車登録台数並びに中古車オークション出品情報台数の影響を大きく受けることから、今後の動向について引き続き注視することとします。

このような環境下、当社は、当中間会計期間におきましても引き続きASNET会員数(法人・個人を合わせた拠点数)の拡大及びASNET取引台数の拡大を図っており、2026年6月末のASNET会員数は85,054(2025年12月末比1,305増)となりました。

また、2026年1月から2026年6月までのASNET取引台数は、127,890台(前年同期比3.1%増)となっています。このようにASNET会員数、ASNET取引台数は順調に増加しておりますが、当社を取り巻く経営環境は前述の新車販売台数及び中古車流通台数等、様々な要因により変動することから、経営環境については中立的な見方を維持することとしております。

経営成績のうち、ASNET取引台数について、当社は、中古車取扱事業者がインターネット上で中古車を売買することのできる会員制サービスプラットフォーム「ASNET」を運営する事業を営んでおり、ASNET事業において顧客による車両の落札、出品もしくは成約の都度、手数料を受領し、これが売上の大部分を構成しております。そのため、経営上の目標達成状況を判断するための指標として「ASNET」における「取引台数」を用いております。

取引台数 (単位：台)	オークション 代行サービス	ASワンブラ サービス	合計
2020年	135,786	86,702	222,488
2021年	139,375	88,985	228,360
2022年	131,774	85,908	217,682
2023年	143,774	84,399	228,173
2024年	135,881	98,893	234,774
2025年	140,072	100,036	240,108
2025年1月	11,629	7,735	19,364
2025年2月	12,618	7,990	20,608
2025年3月	14,507	8,018	22,525
2025年4月	13,251	7,417	20,668
2025年5月	12,118	8,449	20,567
2025年6月	11,983	8,378	20,361
2026年1-6月	70,489	57,401	127,890
2026年1月	10,175	9,541	19,716
2026年2月	11,336	9,475	20,811
2026年3月	13,750	9,675	23,425
2026年4月	12,843	9,203	22,046
2026年5月	10,606	9,479	20,085
2026年6月	11,779	10,028	21,807
(参考) 2025年1-6月	76,106	47,987	124,093

(参考) 前年同期からの増減	△5,617	+9,414	+3,807
(参考) 前年同期比(%)	△7.4	+19.6	+3.1

経営成績のうち、ASNET会員数について、当社はASNET事業を成長させ収益力を強化するには、「新規会員の獲得」と「既存会員の利用促進」が重要であると考えております。

当中間期会計期間においても、新たな顧客開拓に注力し、新規会員の獲得においては、中古車取扱事業者のほか、自動車関連事業者を含めた幅広い事業者を対象に営業活動を展開しております。また、既存会員の利用促進のための定期的な営業活動や代理店施策の実施、ASNETの機能強化及び既存サービスの内容拡充を図っております。

ASNET会員の推移	会員数	稼働会員数(注)
2020年12月末時点	67,254	28,884
2021年12月末時点	70,730	29,430
2022年12月末時点	74,751	28,314
2023年12月末時点	77,361	29,073
2024年12月末時点	80,613	29,331
2025年12月末時点	83,749	29,245
2026年6月末時点	85,054	23,824
(参考) 2025年6月末時点	82,090	23,450
(参考) 前年同期からの増減	+2,964	+374
(参考) 前年同期比(%)	+3.6	+1.6

(注) 稼働会員とは、当該年(期間)においてASNETで1台以上の車両売買を行ったASNET会員をいいます。

これらを踏まえた結果、当中間会計期間の業績につきましては、売上高は3,595,319千円(前年同期比9.3%増)、経常利益は1,419,469千円(前年同期比18.4%増)、中間純利益は889,677千円(前年同期比18.9%増)となりました。

なお、当社はASNET運営事業のみの単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

(参考情報)

当社は、経営成績の推移を把握するために、以下の算式により算出された調整後経常利益及び調整後純利益を重要な財務指標として位置づけております。当中間会計期間及び前中間会計期間の当社の調整後中間経常利益、調整後中間純利益は以下のとおりであります。

(単位：千円)

	第11期 中間会計期間 自2025年1月1日 至2025年6月30日	第12期 中間会計期間 自2026年1月1日 至2026年6月30日
中間経常利益	1,198,922	1,419,469
＋のれん償却額	117,859	117,859
調整後中間経常利益(注) 1	1,316,782	1,537,328
中間純利益	747,977	889,677
＋のれん償却額	117,859	117,859
調整後中間純利益(注) 2	865,836	1,007,536

(注) 1. 調整後中間経常利益＝中間経常利益＋のれん償却額

2. 調整後中間純利益＝中間純利益＋のれん償却額

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態

(資産)

当中間会計期間末における総資産は22,833,960千円となり、前事業年度末に比べ2,517,833千円増加しました。これは主に、現金及び預金が営業活動の結果により812,279千円増加、事業年度末は年末年始長期休暇に伴う稼働日数減少等により取引台数が減少する一方で、当中間会計期間末はそのような状況にないことから未収入金が1,832,338千円増加し、のれんが償却により117,859千円減少したことによります。

(負債)

当中間会計期間末における負債は9,351,186千円となり、前事業年度末に比べ2,067,129千円増加しました。これは主に、事業年度末は年末年始長期休暇に伴う稼働日数減少等により取引台数が減少する一方で、当中間会計期間末はそのような状況にないことから未払金が1,611,369千円増加したことによります。

(純資産)

当中間会計期間末における純資産は13,482,774千円となり、前事業年度末に比べ450,703千円増加しました。これは、新株予約権の行使による株式の発行により資本金及び資本剰余金がそれぞれ18,000千円増加したこと、中間期純利益の計上と配当金の支払いの結果、利益剰余金が414,703千円増加したことによります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物は14,439,269千円となり、前年同期と比べて971,195千円(7.2%)の増加となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1,492,587千円(前年同期は2,056,307千円の資金の獲得)となりました。これは主な増加要因として、「税引前中間純利益」1,423,507千円、「未払金の増加額」1,824,853千円等があった一方で、減少要因として、「未収入金の増加額」1,832,338千円、「法人税等の支払額」444,141千円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、支出した資金は241,566千円(前年同期は61,678千円の資金の支出)となりました。これは主な要因として、「有形固定資産の取得による支出」199,204千円、「無形固定資産の取得による支出」49,934千円等の結果によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、支出した資金は438,807千円(前年同期は447,195千円の資金の支出)となりました。これは、「新株予約権の行使による株式の発行による収入」36,000千円、「配当金の支払額」474,807千円があったことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年12月期通期の業績予想につきましては、2026年2月13日に公表しました業績予想に変更はありません。

今後、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表させていただきます。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年12月31日)	当中間会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,626,990	14,439,269
売掛金	77,199	119,072
貯蔵品	2,101	2,597
未収入金	1,493,612	3,325,951
その他	46,013	55,595
貸倒引当金	△14,363	△13,713
流動資産合計	15,231,554	17,928,773
固定資産		
有形固定資産	2,110,850	2,053,766
無形固定資産		
のれん	2,475,043	2,357,184
その他	317,450	295,437
無形固定資産合計	2,792,493	2,652,621
投資その他の資産	181,229	198,799
固定資産合計	5,084,573	4,905,187
資産合計	20,316,127	22,833,960
負債の部		
流動負債		
買掛金	21,822	37,667
短期借入金	2,270,000	2,270,000
未払金	3,476,950	5,088,320
未払法人税等	470,815	575,774
その他	706,498	1,018,508
流動負債合計	6,946,087	8,990,270
固定負債		
退職給付引当金	106,410	112,679
役員退職慰労引当金	139,837	158,482
資産除去債務	25,354	25,528
その他	66,367	64,226
固定負債合計	337,969	360,916
負債合計	7,284,057	9,351,186
純資産の部		
株主資本		
資本金	690,430	708,430
資本剰余金	3,690,430	3,708,430
利益剰余金	8,651,256	9,065,960
自己株式	△46	△46
株主資本合計	13,032,070	13,482,774
純資産合計	13,032,070	13,482,774
負債純資産合計	20,316,127	22,833,960

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)		
	前中間会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)	当中間会計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年6月30日)
売上高	3,290,067	3,595,319
売上原価	972,618	968,947
売上総利益	2,317,449	2,626,372
販売費及び一般管理費	1,119,824	1,213,352
営業利益	1,197,624	1,413,019
営業外収益		
受取利息	4,759	10,979
違約金収入	3,826	4,119
その他	1,383	1,950
営業外収益合計	9,968	17,049
営業外費用		
支払利息	8,670	10,599
営業外費用合計	8,670	10,599
経常利益	1,198,922	1,419,469
特別利益		
固定資産売却益	—	4,473
特別利益合計	—	4,473
特別損失		
固定資産除却損	12	435
特別損失合計	12	435
税引前中間純利益	1,198,910	1,423,507
法人税、住民税及び事業税	463,161	545,966
法人税等調整額	△12,228	△12,136
法人税等合計	450,933	533,829
中間純利益	747,977	889,677

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)	当中間会計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	1,198,910	1,423,507
減価償却費	78,560	126,842
のれん償却額	117,859	117,859
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,072	△650
退職給付引当金の増減額(△は減少)	4,415	6,269
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	30,799	18,645
受取利息	△4,759	△10,979
支払利息	8,670	10,599
固定資産売却損益(△は益)	—	△4,473
固定資産除却損	12	435
売上債権の増減額(△は増加)	△49,522	△41,872
未収入金の増減額(△は増加)	△1,983,173	△1,832,338
棚卸資産の増減額(△は増加)	2,035	△495
仕入債務の増減額(△は減少)	12,568	15,844
未払金の増減額(△は減少)	2,934,321	1,824,853
その他	263,462	282,773
小計	2,615,233	1,936,819
利息及び配当金の受取額	4,765	10,985
利息の支払額	△8,794	△11,075
法人税等の支払額	△554,897	△444,141
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,056,307	1,492,587
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△15,767	△199,204
有形固定資産の売却による収入	—	7,412
無形固定資産の取得による支出	△73,254	△49,934
敷金及び保証金の回収による収入	27,403	181
その他	△59	△21
投資活動によるキャッシュ・フロー	△61,678	△241,566
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株予約権の行使による株式の発行による収入	25,000	36,000
配当金の支払額	△472,195	△474,807
財務活動によるキャッシュ・フロー	△447,195	△438,807
現金及び現金同等物に係る換算差額	△151	66
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,547,282	812,279
現金及び現金同等物の期首残高	11,920,791	13,626,990
現金及び現金同等物の中間期末残高	13,468,074	14,439,269

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社の事業セグメントは、ASNET運営事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前中間会計期間(自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)

(単位: 千円)

	ASNET運営事業
オークション代行サービス	1,669,049
ASワンプラサービス	1,399,479
その他	221,538
顧客との契約から生じる収益	3,290,067
その他の収益	—
外部顧客への売上高	3,290,067

当中間会計期間(自 2026年1月1日 至 2026年6月30日)

(単位: 千円)

	ASNET運営事業
オークション代行サービス	1,618,739
ASワンプラサービス	1,741,895
その他	234,685
顧客との契約から生じる収益	3,595,319
その他の収益	—
外部顧客への売上高	3,595,319